公益社団法人
日本語教育学会

2025 年度 四国支部活動開催報告

主　　催：公益社団法人日本語教育学会、愛媛大学国際連携推進機構
開 催 日：2025 年 6 月 22 日（日）14:00～15:30
会　　場：愛媛大学 愛大ミューズ 2 階 多目的交流室
参加人数：14 名（会員 5 名、一般 9 名）

この報告会は「日本語教育学会　支部活動」の応募企画として、2017 年から開催しています。目的は、学会参加の機会のない愛媛県内を中心とする四国地域の日本語教育関係者に学会の情報を提供することですが、今回は、「オンラインでは参加者の皆さんと意見交換が難しいので、できれば対面で開催してほしい」という過年度のアンケートの要望を踏まえ、対面で開催しました。当日の参加者は 14 名で、内訳は、愛媛県内の日本語教師、日本語ボランティア、自治体職員、外国人支援団体関係者、外国ルーツの子どもの支援員、介護の事業所職員と多岐にわたっていました。

当日は、まず春季大会全体の流れを簡単に説明した後、報告者が参加して特に印象に残った公開シンポジウムや口頭発表･ポスター発表について報告しました。報告後は、参加者全員で、報告された内容を中心に、それぞれの現場の情報共有･意見交換を行い、短い時間ではありましたが、最後まで活発な話し合いができました。報告会後のアンケートでは、「報告者が春季大会の概要をそれぞれに報告してくれましたが、皆さん要領良くまとめて下さっており、とても良く理解できました。今後も続けて欲しいと思います。」「福祉施設に外国人技能実習生を受け入れています。先生方の発表やその後の意見交換でも参考になることが沢山ありました。」「学びや交流の機会が無いので刺激となり、良い学びができました。早速、支援校のコーディネーターの教諭へ、本日の参加報告をシェア致しました。」等、報告内容について肯定的な意見が見受けられました。ただ、その一方で、報告会不参加の方から事前のご意見として「週末は、自分の日本語ボランティア活動が入っているので参加できない」「オンラインなら参加できるので、オンライン参加も可能な形態で開催してほしい」等の要望もありました。

なお、この支部活動は、愛媛大学国際連携推進機構と共催で行われました。熱中症が心配される暑さの中の対面開催となりましたが、今回も大きな支障もなく無事に終えることができました。この場を借りて、本支部活動にご参加くださった皆様、そして、本支部活動の開催のためにご協力くださった四国支部活動委員ならびに支部活動運営協力員を中心とする関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

（報告者：愛媛大学国際連携推進機構／元 四国支部活動委員 髙橋志野）